

ステップ1「気づき」

ステップ2「導入」

ステップ3「活用」

○ITに関する研修等の充実

- ・中小企業大学校における支援機関向け研修、e-learningの実施【31当初177億円の内数（30当初180億円の内数）】

○中小企業へのIT普及・展開

- ・ITに関するセミナー、イベントの実施【30補正100億円の内数（29補正500億円の内数）】

○使いやすいITツールの開発支援

- ・異分野事業者と連携したITツール開発を支援（戦略的基盤技術高度化連携支援事業）【31当初131億円の内数（30当初130億円の内数）】
- ・スマートSMEサポーターのITツール開発に係る日本政策金融公庫の低利融資制度創設【財投（新規）】

○中小企業のセキュリティ対策

- ・セキュリティに関するセミナー、イベントの実施【30補正15億円の内数（新規）】

○IT専門家への相談体制の強化

- ・よろず支援拠点にIT活用による生産性向上等、働き方改革等の経営課題に対応するコーディネーターを増員する。【30補正10億円の内数（新規）】

○ITツールの見える化推進

- ・中小企業が使いやすいITツールや、提供するITベンダー（スマートSMEサポーター）の見える化を推進【中小企業等経営強化法改正】

○支援人材の育成

- ・スマートものづくり応援隊（継続）・サービス等生産性向上応援隊（新規）【31当初14億円の内数（30当初19億円の内数）】

○中小企業へのアドバイス支援

- ・“日本版Go Digital専門家派遣”
- ・年3回まで無料のミラサポ専門家派遣のうち、IT導入に係る課題については年5回まで派遣可能に拡充【30補正10億円の内数（新規）】
- ・セキュリティについて、RISS（情報処理安全確保支援士）を紹介・派遣する体制整備【30補正15億円の内数（新規）】

○IT導入を支援

- ・IT導入補助金の実施【30補正100億円（29補正500億円）】
- ・ものづくり補助金の実施【31当初・30補正計850億円（29補正1000億円）】
- ・小規模事業者持続化補助金の実施【31当初・30補正計210億円（29補正120億円）】

○企業間データ連携を支援

- ・EDI導入にも活用できる、ものづくり補助金のデータ活用型の実施【31当初50億円（新規）】

○中小企業へのアドバイス支援（再掲）

- ・“日本版Go Digital専門家派遣”
- ・年3回まで無料のミラサポ専門家派遣のうち、IT導入に係る課題については年5回まで派遣可能に拡充
- ・セキュリティについて、RISS（情報処理安全確保支援士）を紹介・派遣する体制整備

○セキュリティの事故対応窓口の整備

- ・損保のプラットフォームを活用する等、中小企業がセキュリティについて24時間相談出来る窓口を実証【30補正15億円の内数（新規）】

中小機構・IPAが、IT導入に関する情報を集約し、支援機関への支援体制を強化

○IT導入に係る優良事例の収集・展開

- ・中小機構が、補助金等（IT導入補助金、ものづくり応援隊等）の支援事例を一元的に収集・データベース化し、中小企業や支援機関向けに提供（業務新設）【31当初中小機構交付金177億円の内数（30当初180億円の内数）】
- ・中小機構からスマートSMEサポーターに向け、中小企業経営に関する専門家の派遣その他情報提供を行う。【中小企業等経営力強化法改正】

○セキュリティに関する情報提供

- ・IPAが、IPAからスマートSMEサポーターに向けて、脆弱性等のサイバーセキュリティに関する情報を発信。【中小企業等経営力強化法】
- ・IPAから、セキュリティに関するシンポジウム、イベントを開催【30補正15億円の内数（新規）】